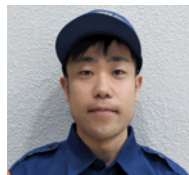


占冠消防団 新入団員のご紹介

令和6年4月1日より占冠消防団が新体制となりました。新たに3人の新入団員が加わりましたのでご紹介いたします。



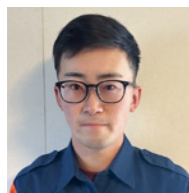
第1分団 荒 哲平 (あら てっぺい)

昨年7月に夫婦で移住してきました。いつも親切にしてください占冠の皆さまのお役に立てるよう、訓練に励みたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。



第1分団 荒 映子 (あら ようこ)

このたび、第1分団に入団した荒映子です。人も自然も魅力たっぷりの占冠村で、少しでも地域防災・防火のお手伝いができればうれしいです。どうぞよろしくお願いいたします。



第2分団 江頭 一馬 (えとう かずま)

今年度より第2分団に入団しました江頭です。毎月行われる消防団訓練にできるだけ参加し、消火などの活動内容を把握し、災害時や地域防災のために貢献できるよう努力していきます。

救急出場状況

(4月分)

急病 1件(1人)
転院搬送 1件(1人)

4月計 2件(2人)
累計 97件(84人)
※()内は搬送人員

消防団員を随時募集中です！
あなたも地域を守るヒーロー
になりませんか？



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
56-2174

エゾシカ

4月のシカ駆除は57頭で、同月値としては過去最高となりました。5月もほぼ同じペースですが、後半にかけてやや減速気味です。

シカたちの様子を見ると、少しずつ換毛が進んでいるほか、母親から離れた1歳子の姿が目立ちます。今期の出産が始まる母親のそばには居づらいののでしょうか。それとももう母親はいないのでしょうか。しょんぼりと心細そうに見えたり、のびのびと楽しげに見えたり。人にも似て、心に馴染むものがありますね。



首筋から夏毛に (双珠別 6月初旬)

ヒグマ

5月下旬には、道路、農地等での出現が散見されていますが、特段の対応を行う事案はなく平穏に経過しています。詳細は折り込み資料をご覧ください。

例年の傾向では、これから夏に向かって次第に住宅周りなどの出現が増え、また農作物の被害も予想されます。昨年は、人から逃げないだけでなく、人に接近を図る個体も出現しました。今後、本村で暮らす私たちは、まずは人身被害を受けぬよう、いっそうの注意を払わなければなりません。

村の対応として、捕獲許可要件は当面これまでと同じですが、柵や追い払いの効果も限定的であることから、より早い段階で捕獲を決断すべきかと考えています。とはいえ、見つけ次第に無差別に捕獲するのでなく、また捕獲を企図しても成功するとは限りませんので、捕獲以外のさまざまな努力も引き続き必要となります。専門員ができるだけ早くに現場に入り、判断と対処をできるよう心掛けてまいります。

この6月には村の担当部署と駐在所とで、ヒグマの市街地侵入に備えた対応訓練を企画しています。こちらにも詳細は折り込み資料をご覧ください。



足跡の計測(占川5月)

地域とともに

コミュニティ・スクール情報
～占冠中学校～
教育委員会学校教育担当 56-2182

全校生徒9人のスタート

4月5日に入学式が行われました。新たに2人の新入生が加わり全校生徒は9人となりました。全校生徒が10人を下回るのは開校以降初めてです。生徒数の減少により、教職員の定数も昨年度より大幅に減りました。そうした状況ですが、生徒は元気に頑張っています。



2人の新入生を迎えました。

4月の生徒会活動と小中合同運動会に向けて

生徒会入会式では、新入生に対して優しく、分かりやすく、面白く伝える先輩の姿がありました。生徒会では、今年から文化委員会が村内のごみ拾いを行っています。また、安全教室では通学路の危険箇所についてグループで話し合い、全体交流を行いました。その様子を見ていた駐在所長の住田さんから、積極的に発言する生徒の様子を褒めていただきました。

現在、6月1日に行われる小中合同運動会に向けて、小学生をリードする姿があります。1学期が始まったばかりですが、生徒自身が考え、意欲的にさまざまな活動に取り組む姿勢が本校生徒の特徴です。



生徒会入会式



村内のごみ拾い
生徒会活動の一環として実施

探究する生徒へ

本年度の本校教育重点を「進んで探究する生徒の育成」に設定しました。生徒自身が探究課題を設定し、限られた時間内で探究し発表する学びを重視しています。北海道大学とのふるさと教育推進授業やコミュニティスクール議会で連携する活動を一層充実させ、生徒たちが生涯を通じて探究する喜びを見いだせるよう努めます。将来、地域に貢献する人材の育成を願っています。今年度も、保護者の皆さまをはじめ地域の皆さまに、本校の教育に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

こちら駐在所です

占冠駐在所
56-2110

不法就労・不法滞在防止のための理解と協力の確保

～ 忍び寄る犯罪組織の国際化 あなたの目が街を守る ～

国内企業等における深刻な人手不足や外国人技能実習制度の活用による外国人雇用の増加に伴う来日が予想されることから、一部の外国人による不法就労や不法滞在などの犯罪増加が懸念されます。

在留カードを偽造して不法就労したり、在留資格を不正に取得することを目的として偽装結婚をするなど、その手口は悪質・巧妙化しており、このような犯罪に国際的な犯罪組織が関与していることもうかがわれます。

地域の安全を妨げる国際犯罪組織の暗躍を防止するためには、警察や関係機関のみならず、道民の皆さまのご協力が欠かせません。どんなささいなことでも構いませんので、「おかしいな？」と思ったら、警察に通報してください。

